



2024年3月期 第2四半期 業績の概況

2023年11月29日
新東工業株式会社

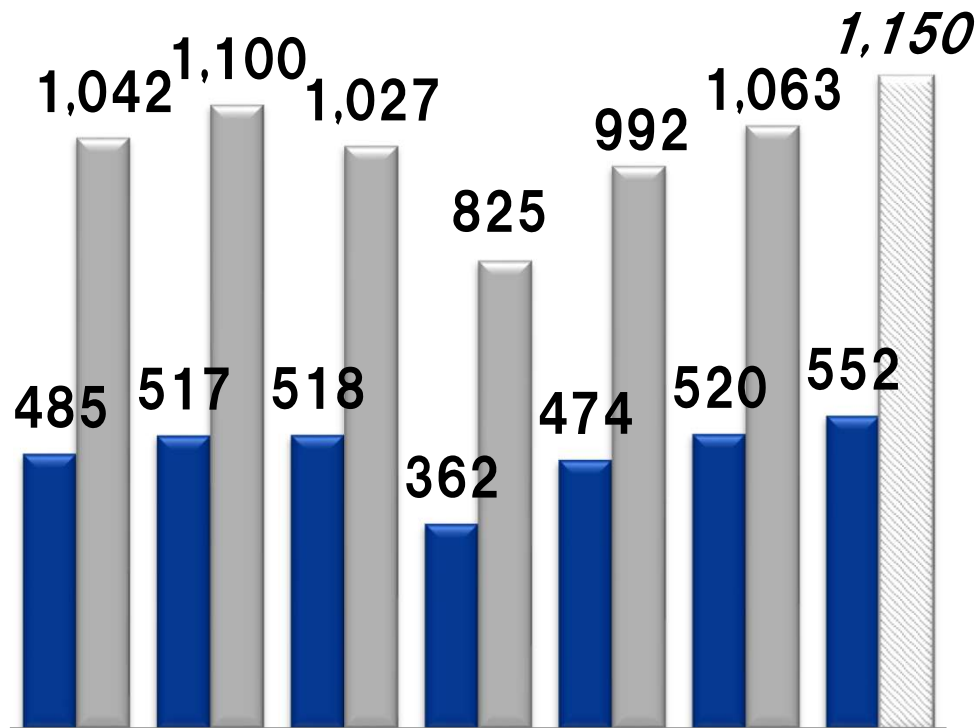
I. 第2四半期の概況と通期の見通し

II. 中期経営計画の進捗状況

III. 投資、配当情報

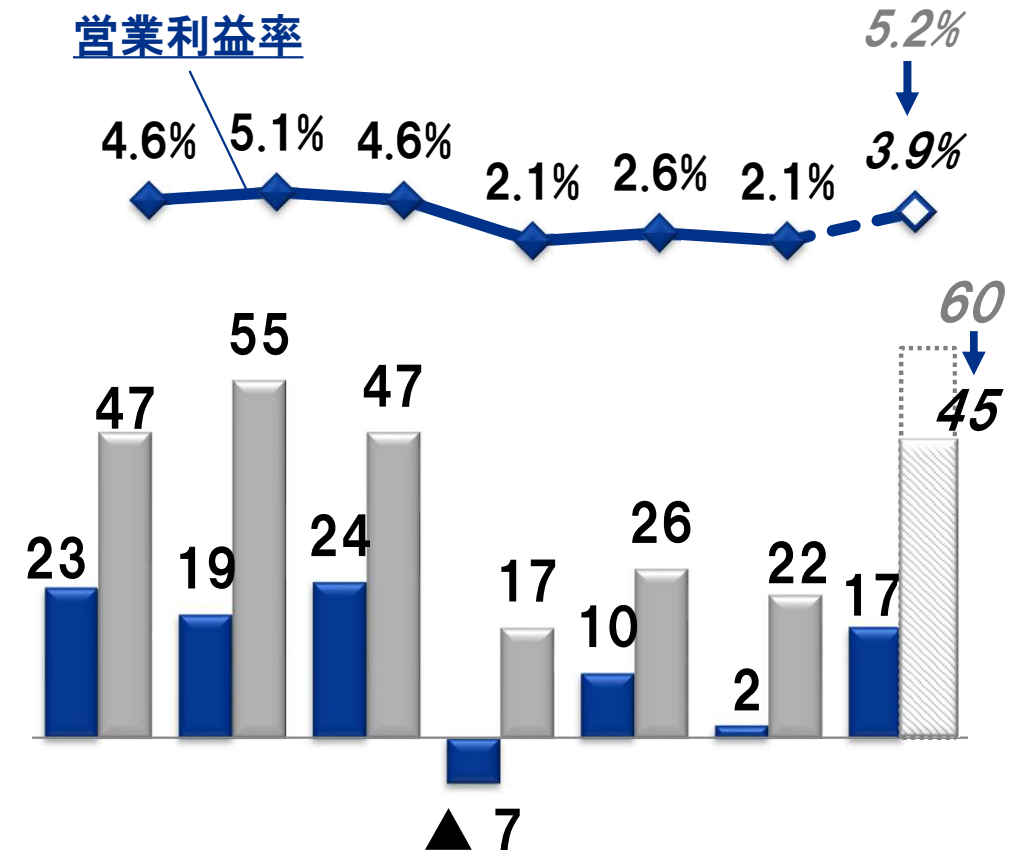
I-1. 売上高・営業利益

売上高の推移（単位：億円）



上期通期 上期通期 上期通期 上期通期 上期通期 上期通期 上期通期
 '18/3 '19/3 '20/3 '21/3 '22/3 '23/3 '24/3
通期計画

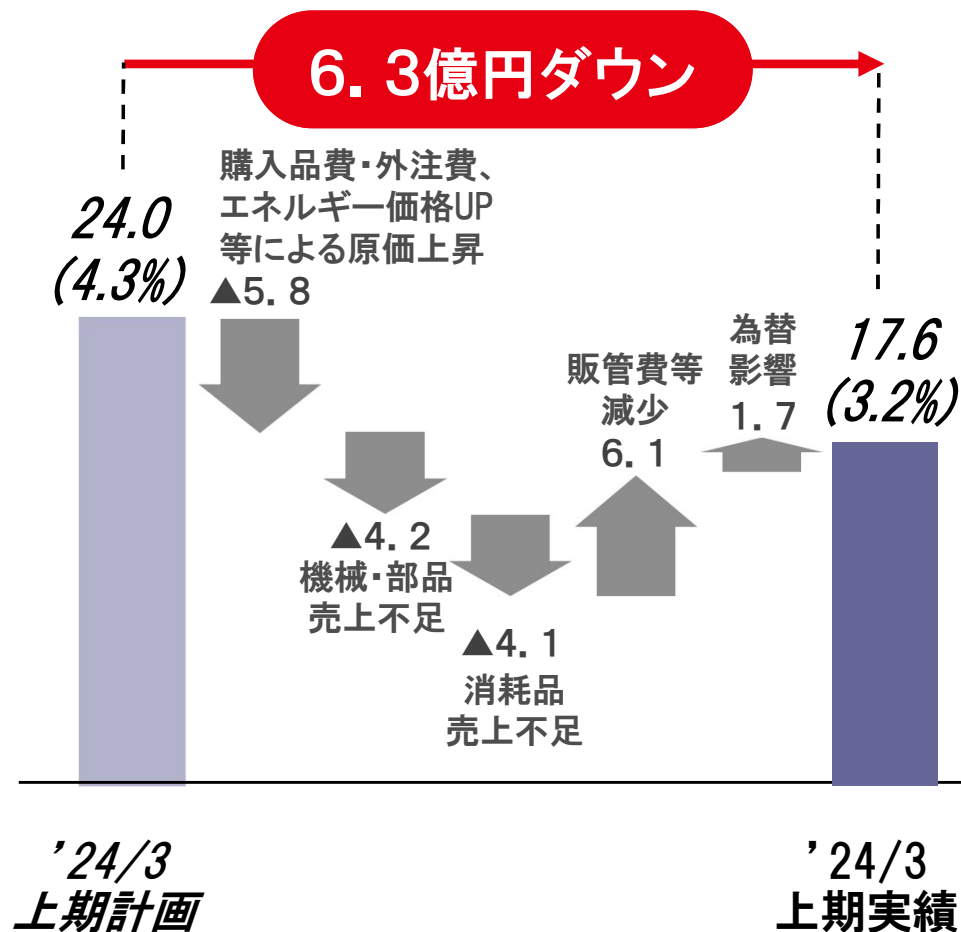
営業利益の推移（単位：億円）



上期通期 上期通期 上期通期 上期通期 上期通期 上期通期 上期通期
 '18/3 '19/3 '20/3 '21/3 '22/3 '23/3 '24/3
通期計画

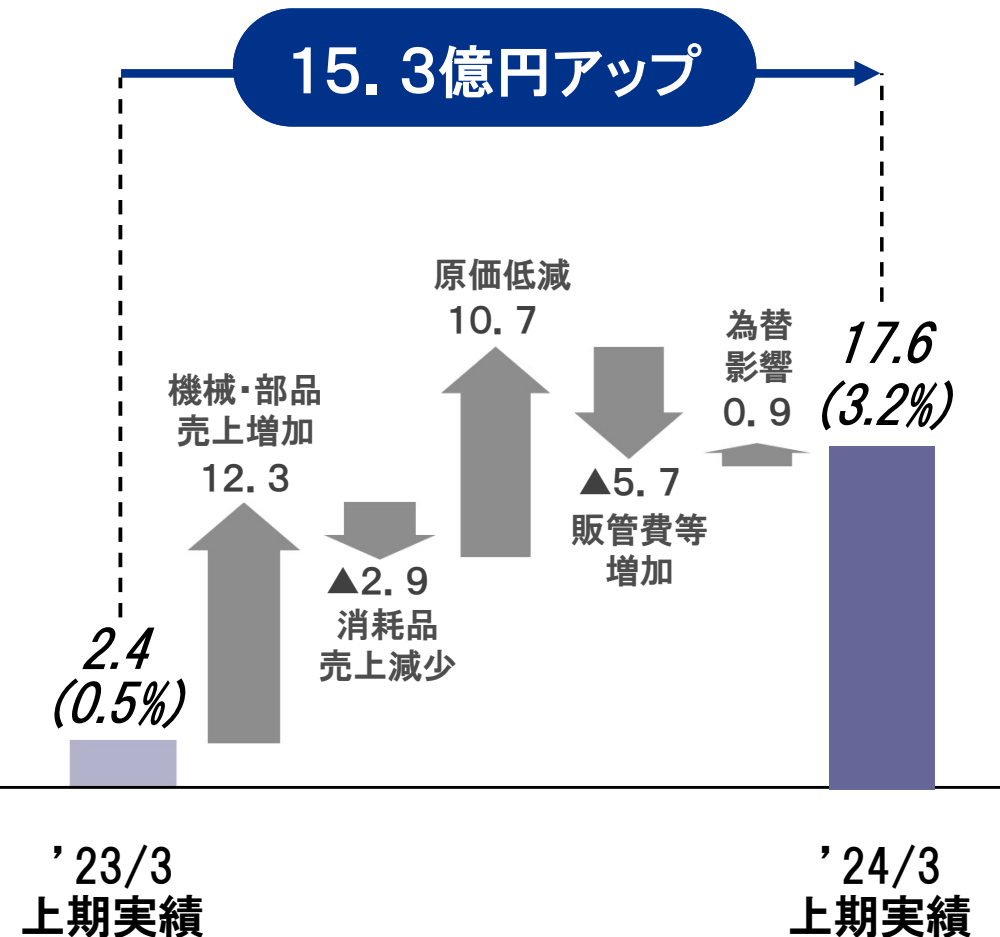
1-2. 営業利益 差異要因

計画との比較



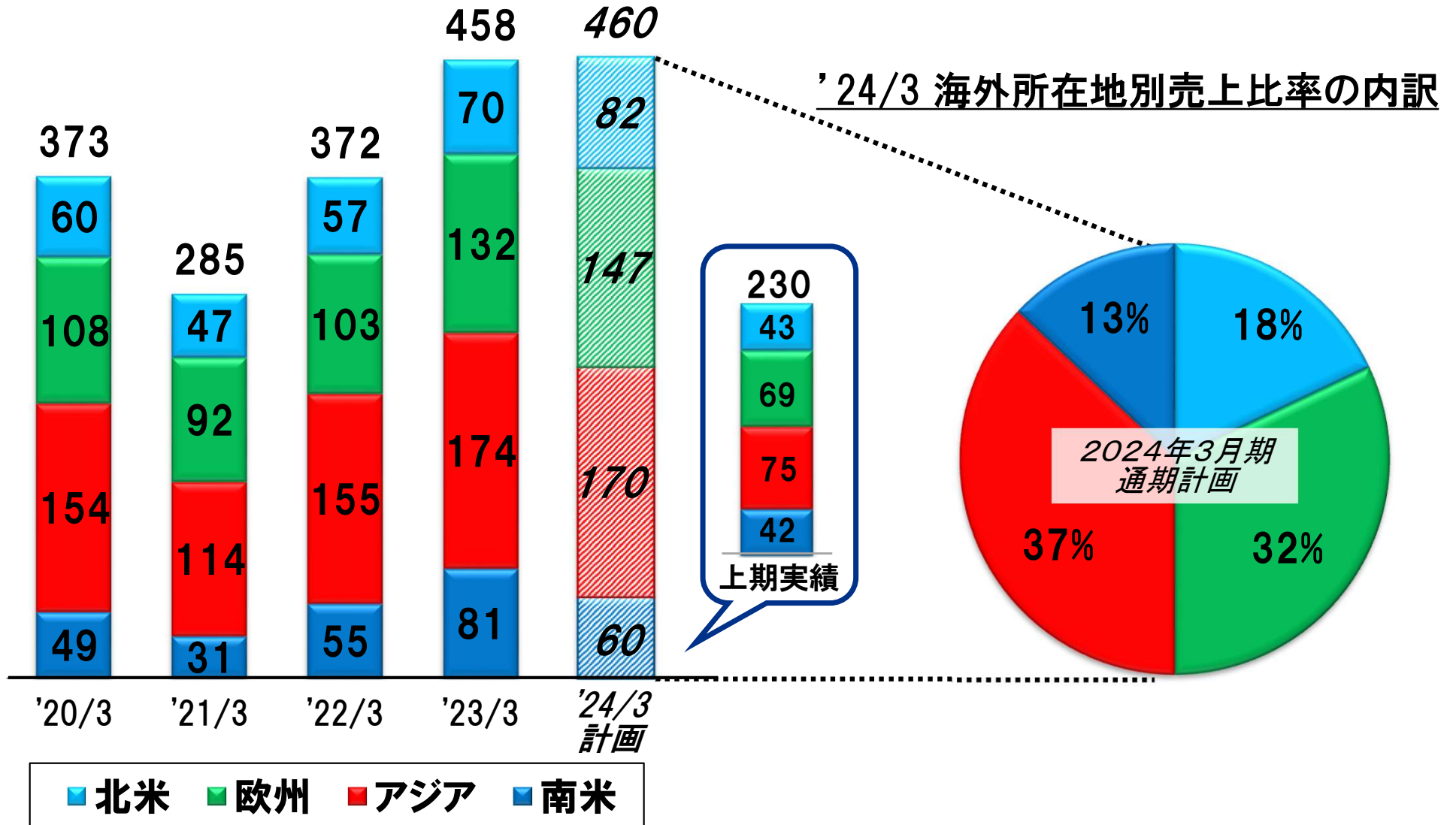
対前年同期実績との比較

(単位:億円)



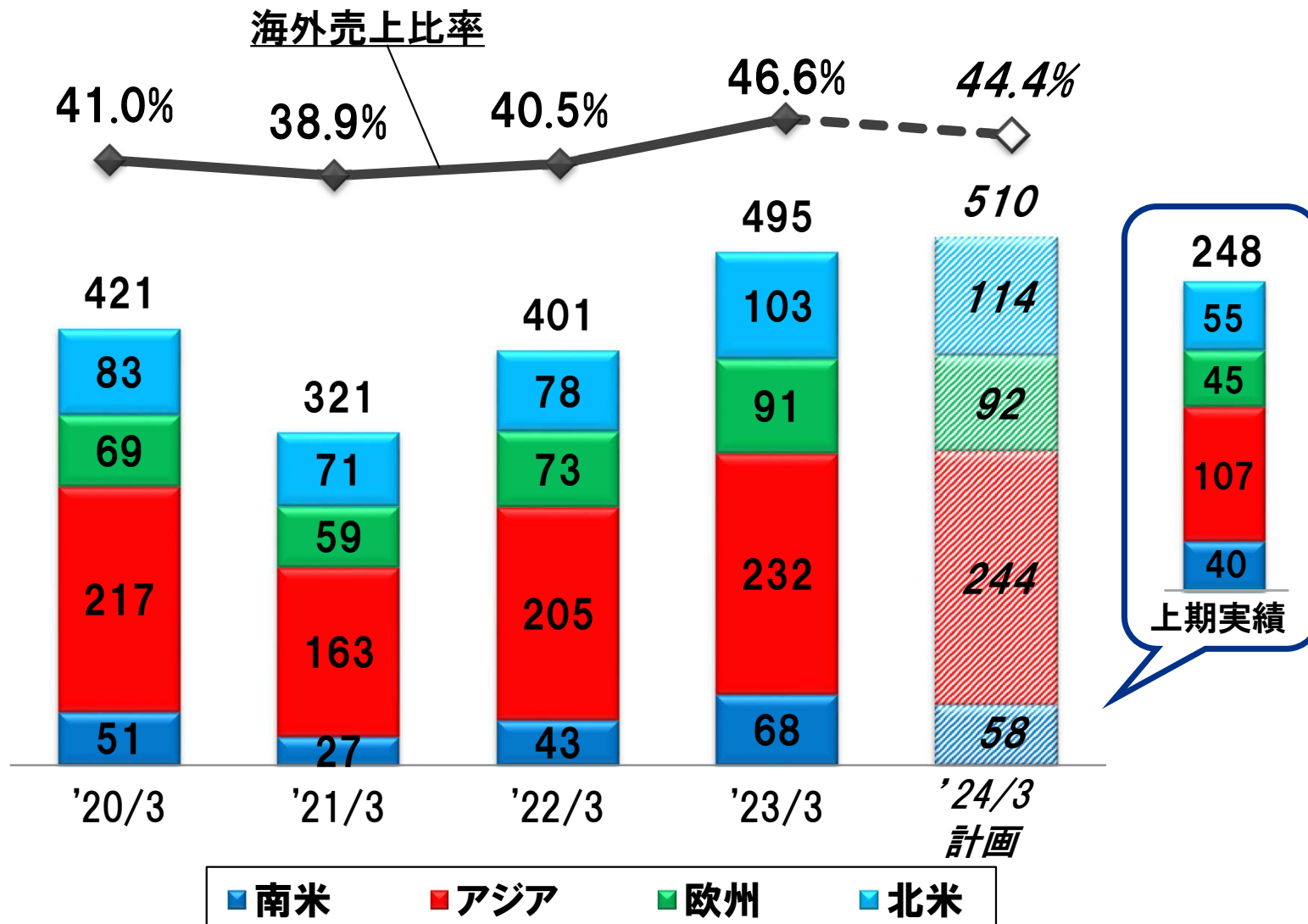
I-3. 海外所在地別 売上高

海外所在地別 売上高の推移 (単位:億円)



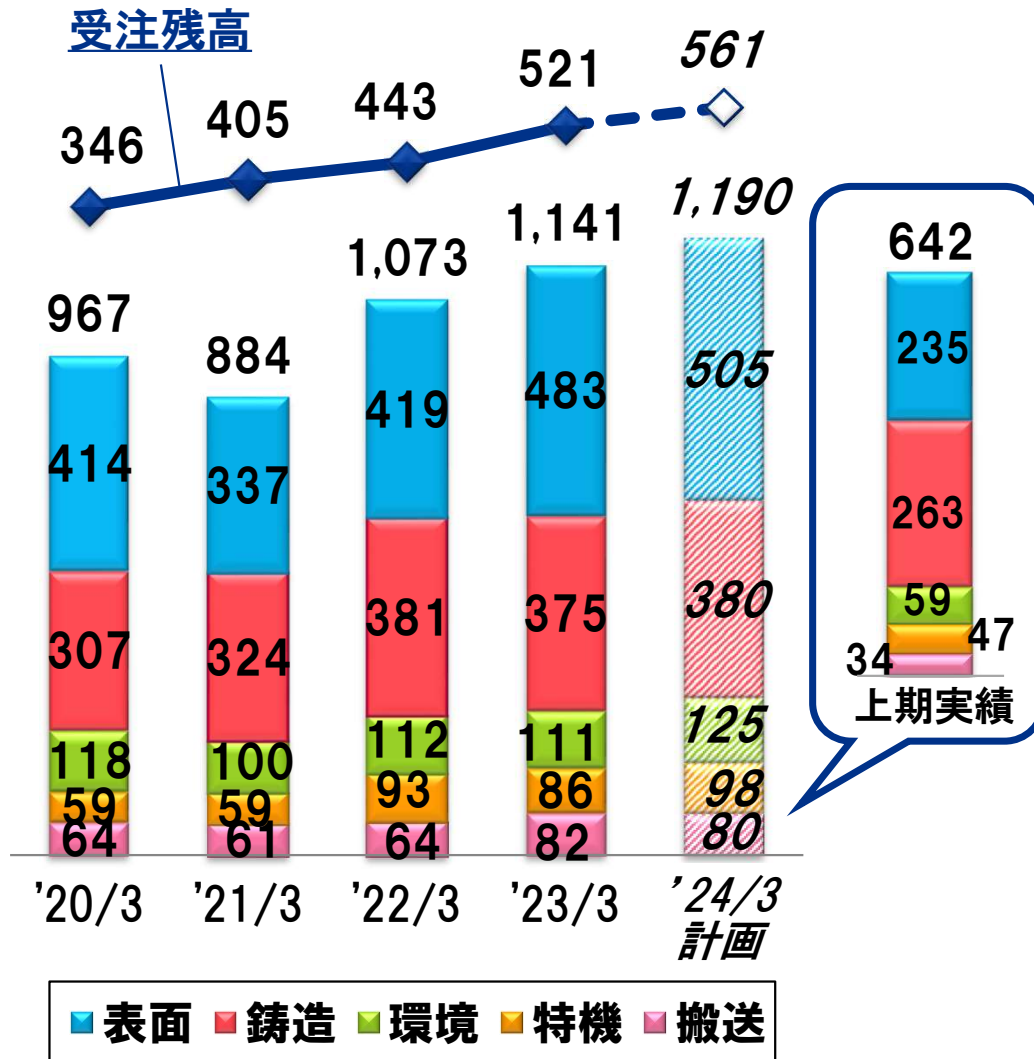
I-4. 海外納入地域別売上高

海外納入地域別売上高推移 (単位: 億円)



I-5. 受注高・受注残高

受注高&受注残高の推移 (単位:億円)



受注残高(事業別)内訳 (単位:億円)

	'23/3	'23/9	'24/3 計画
表面処理	84	88	96
鋳造	276	355	291
環境	52	56	60
特機	66	68	69
搬送	41	41	43
合計	521	610	561

I-6. セグメント別の状況（まとめ）

（単位：百万円）

		'23/3上期 実績	'24/3上期 実績	増減額	増減率
全体	売上高	52,007	55,282	3,275	6.3%
	営業利益	243	1,769	1,526	628.0%
	営業利益率	0.5%	3.2%	2.7%	—
		'23/3上期 実績	'24/3上期 実績	増減額	増減率
表面処理事業	売上高	22,316	23,101	785	3.5%
	セグメント営業利益	1,070	1,706	636	59.4%
	セグメント営利率	4.8%	7.4%	2.6%	—
鑄造事業	売上高	18,764	18,771	7	0.04%
	セグメント営業利益	▲210	▲323	▲113	—
	セグメント営利率	▲1.1%	▲1.7%	▲0.6%	—
環境事業	売上高	4,686	5,622	936	20.0%
	セグメント営業利益	195	553	358	183.6%
	セグメント営利率	4.2%	9.8%	5.6%	—
特機事業	売上高	3,740	4,652	912	24.4%
	セグメント営業利益	▲331	66	397	—
	セグメント営利率	▲8.8%	1.4%	10.2%	—
搬送事業	売上高	2,912	3,532	620	21.3%
	セグメント営業利益	144	460	316	219.4%
	セグメント営利率	5.0%	13.0%	8.0%	—



【表面処理事業】 sinto SURFACE TECMART

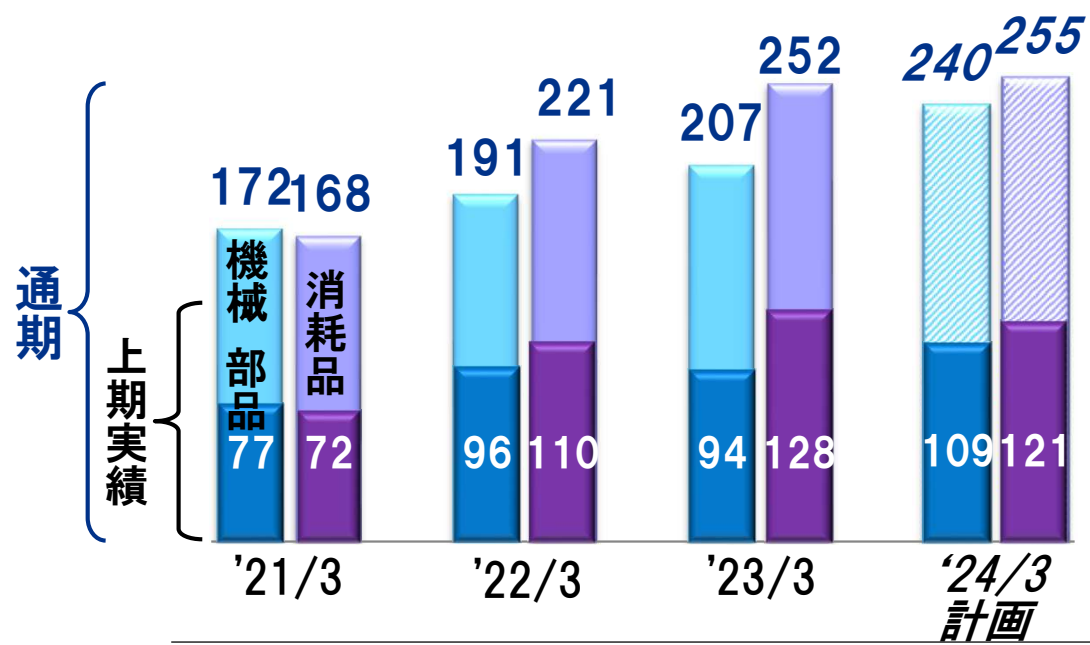
＜機械・部品＞

【上期】自動車はじめ、建築や製鋼分野で機械装置が伸長
 【下期】好調な業界(鉄骨・電子・EV市場)への展開強化

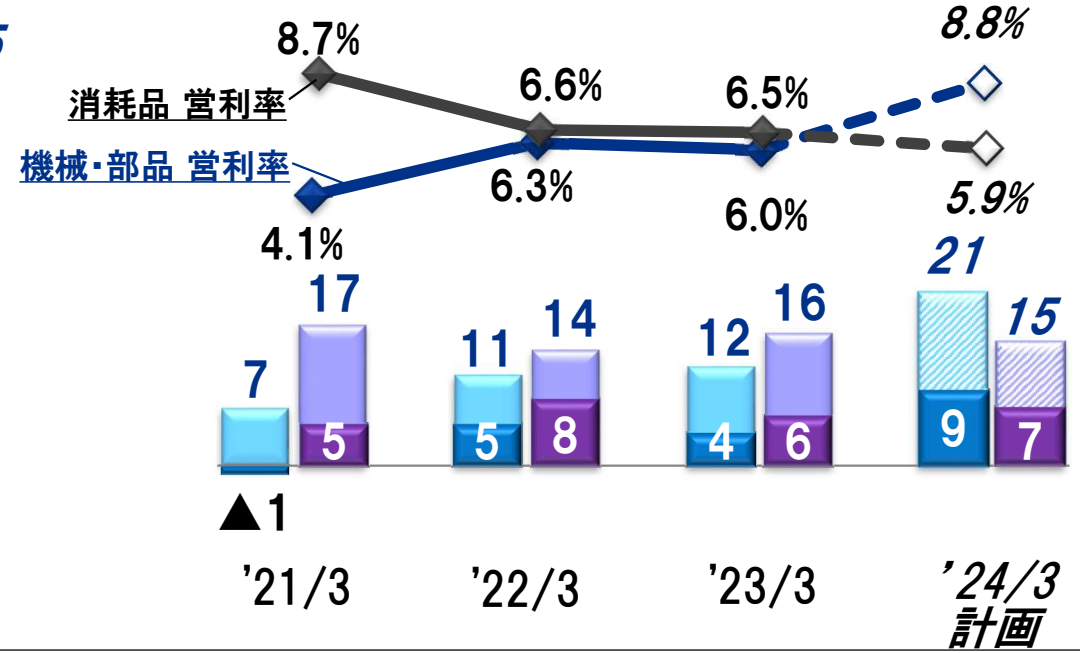
＜消耗品＞

【上期】自動車業界が想定より低調のため、販売量が減少、一方で価格改定が順調に進捗し利益確保
 【下期】価格改定による販促展開と生産性向上に向けたDX活用に注力

売上高の推移 (単位:億円)



営業利益の推移 (単位:億円)

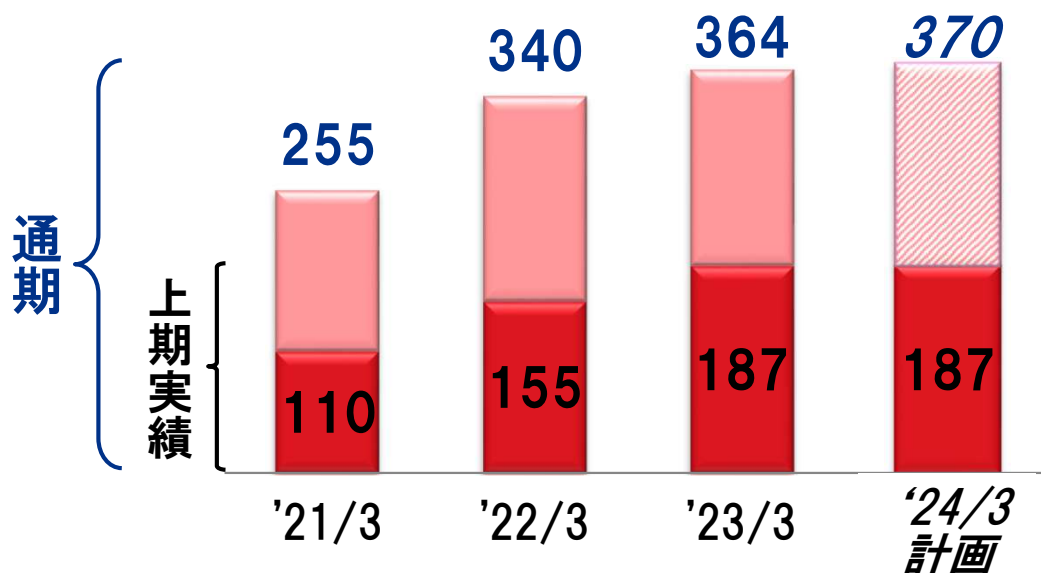


sinto FOUNDRY INTEGRATION

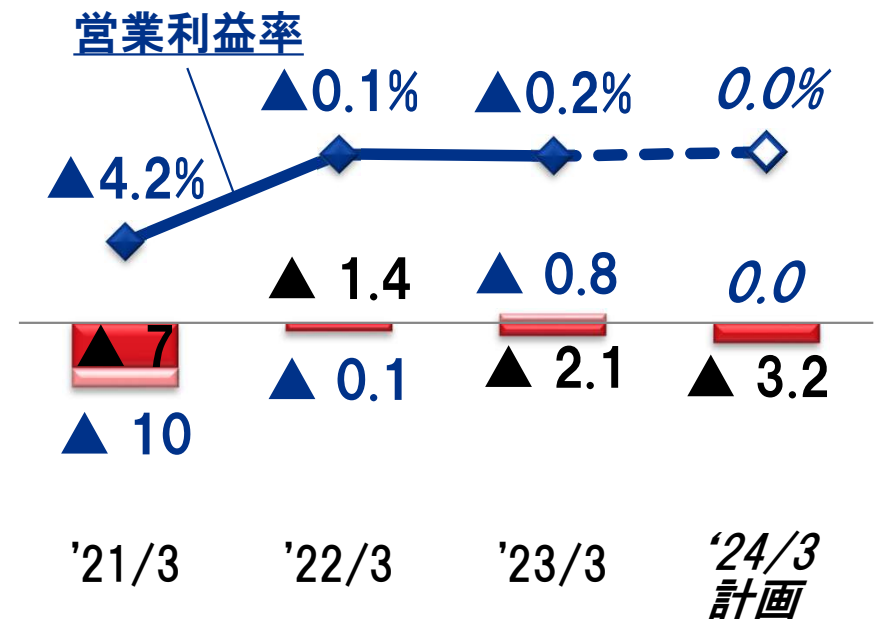
【上期】売上は増加傾向にあるものの、大型プラント案件の見積価格と発注価格の差異やサプライヤーの人手不足が影響し利益を確保することが出来ず

【下期】グループ会社、工事業者および製作会社とのネットワーク強化DX活用による1プロジェクトあたりの付加価値アップ

売上高の推移（単位：億円）



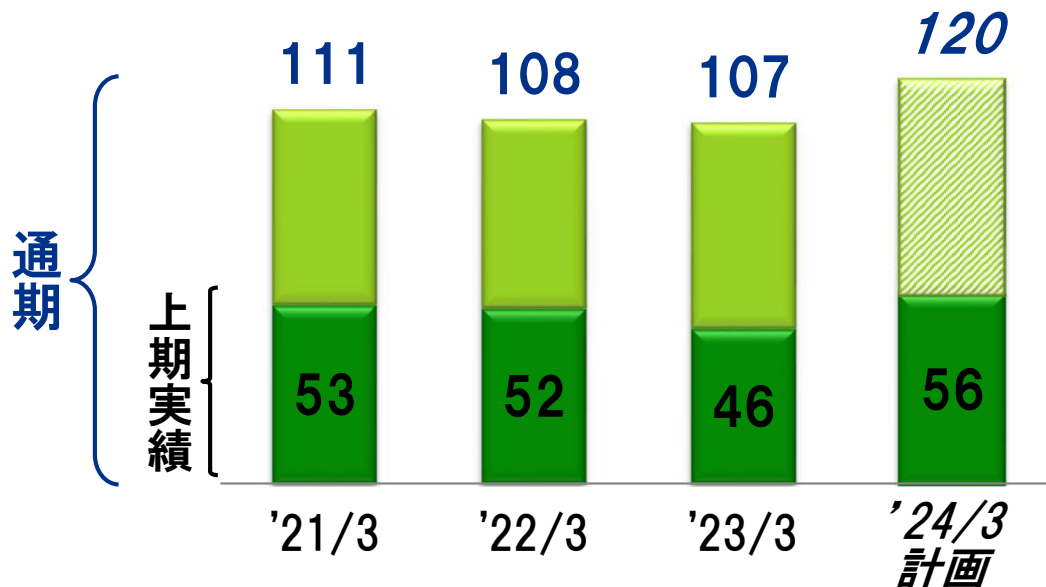
営業利益の推移（単位：億円）



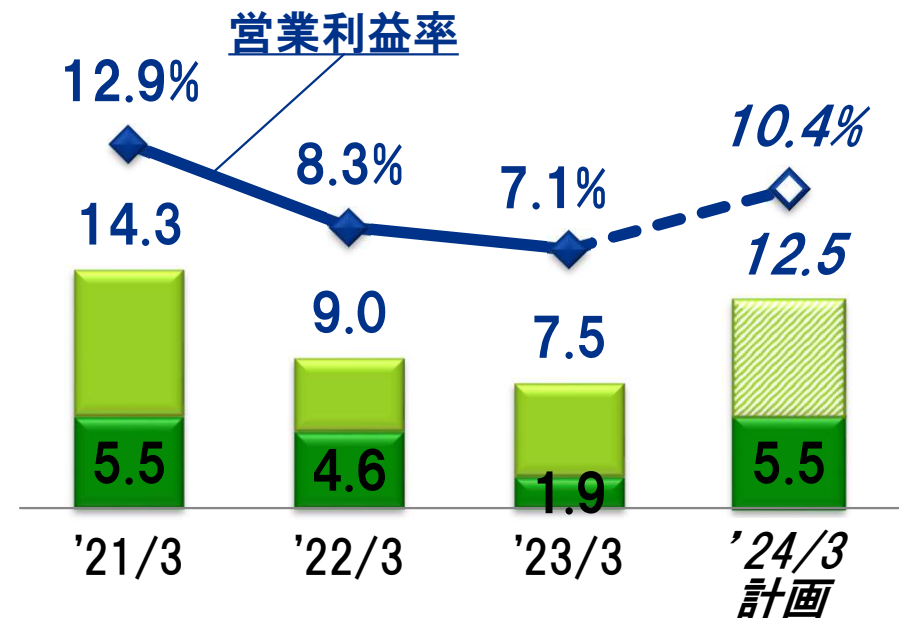
sinto WELLNESS CREATION

- 【上期】 集塵機が堅調に推移、原材料やエネルギー価格の上昇に伴う見積価格への反映も順調に進み、売上、営業利益ともに回復し増加
- 【下期】 火災対策のアプリケーションとサービスの販促に加え、働く人々の作業環境をマッピングし、工場の異常を見える化する提案を展開

売上高の推移（単位：億円）



営業利益の推移（単位：億円）

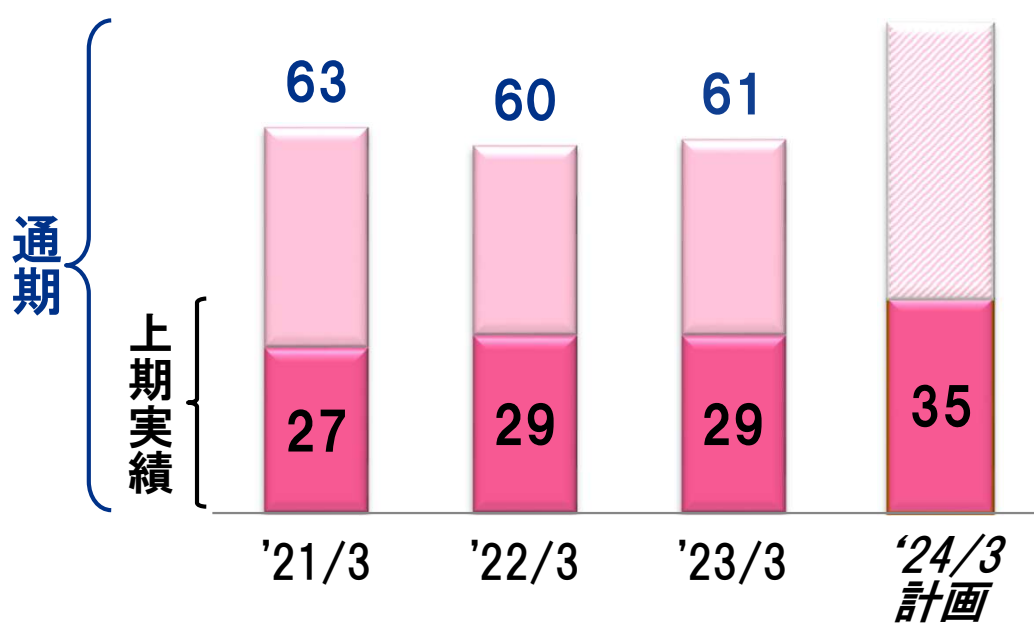


【搬送事業】

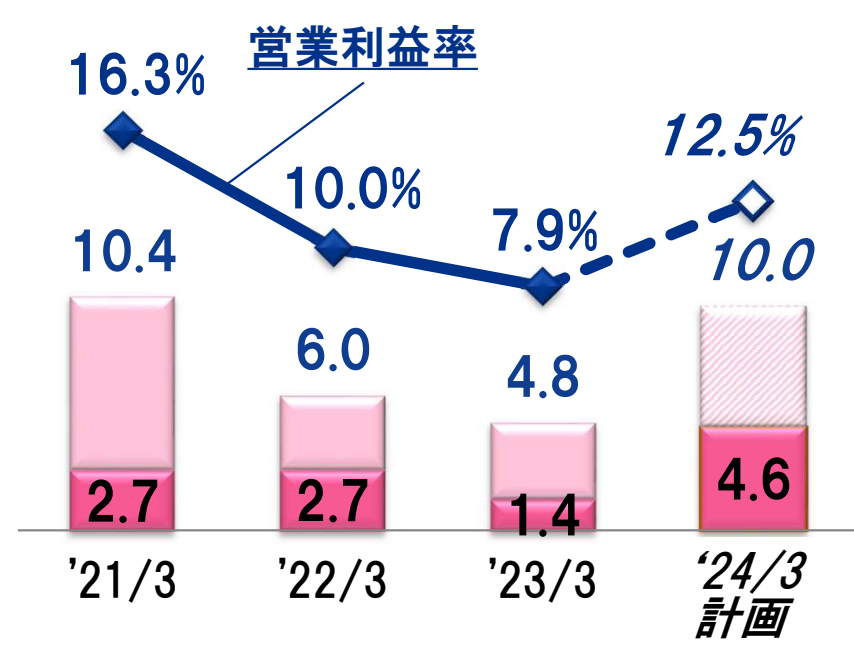
【上期】 工作機械向けの回復や物流業界の堅調により増収増益
 物流の2024年問題対策でのトラック荷下ろし効率化に貢献し、売上増加

【下期】 小売業界の商品倉庫コンベアやトラックヤード関連商品の取り組みを加速

売上高の推移（単位：億円）



営業利益の推移（単位：億円）

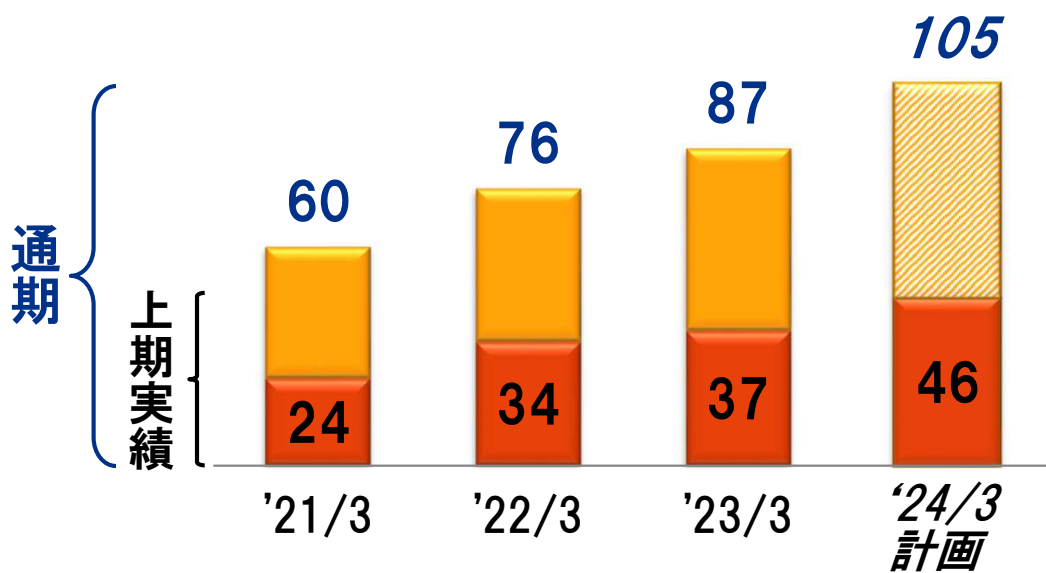


【特機事業】

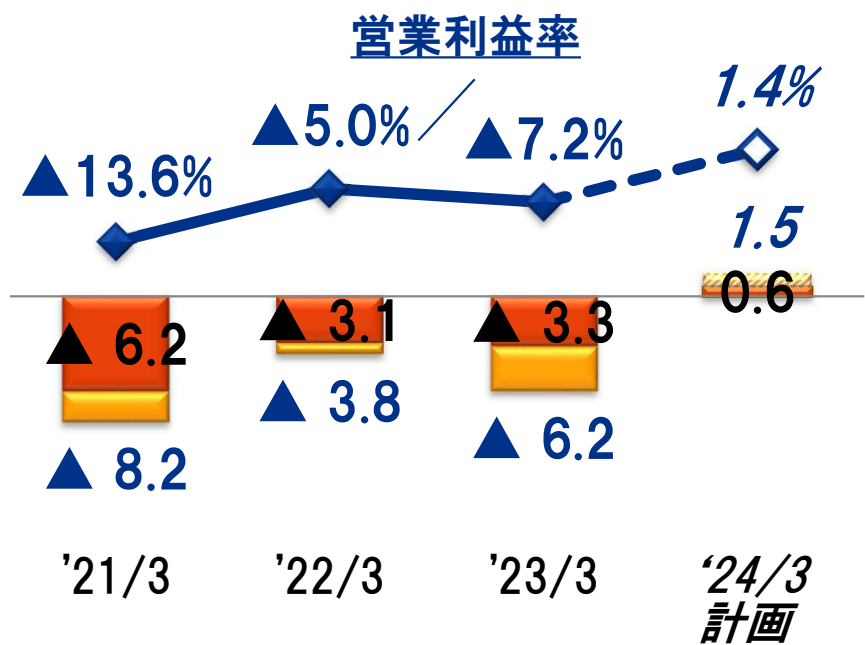
【上期】 車載向け等の二次電池市場において海外向けの高圧ロールプレスの大型案件が好調に推移し、2019年上期以来の黒字転換

【下期】 二次電池、新規市場へロールプレスの拡販強化
新規事業の知名度アップに向けた販売促進を継続推進

売上高の推移（単位：億円）



営業利益の推移（単位：億円）



I-7. 2024年3月期 第2四半期 経営成績ハイライト

▶ 前年同四半期比較では増収増益、上期計画に対しては未達

▶ 受注高・受注残高は堅調に推移

- 売上高	55,282百万円 (対前年同期比 6.3%増)
- 営業利益	1,769百万円 (対前年同期比626.7%増)
- 経常利益	2,906百万円 (対前年同期比 97.2%増)
- 当期利益	1,773百万円 (対前年同期比139.1%増)
- 受注高	64,203百万円 (対前年同期比 11.4%増)
- 受注残高	61,093百万円 (対前年同期比 22.1%増)

I. 第2四半期の概況と通期の見通し

II. 中期経営計画の進捗状況

III. 投資、配当情報

II. 中期経営計画 “Plus”



環境にPlusになる事を



次の世代にPlusになる事を



社会にPlusになる事を



お客様に
新たな価値をPlus



私たち自身に新たな技能・技術をPlus

II. 中期経営計画で目指す姿

事業の方向性

サステナビリティ社会実現へ

デジタル活用でサポートを進化

既存事業のレベルアップ

新市場・新分野で事業拡大へ

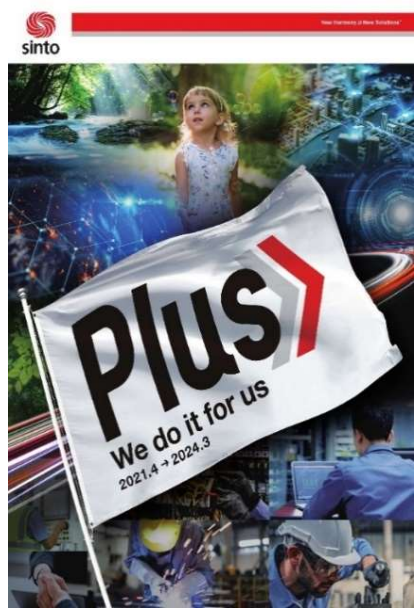
精力的な成長投資による

お客様に選ばれ続ける

お客様数 30,000 → 32,500へ

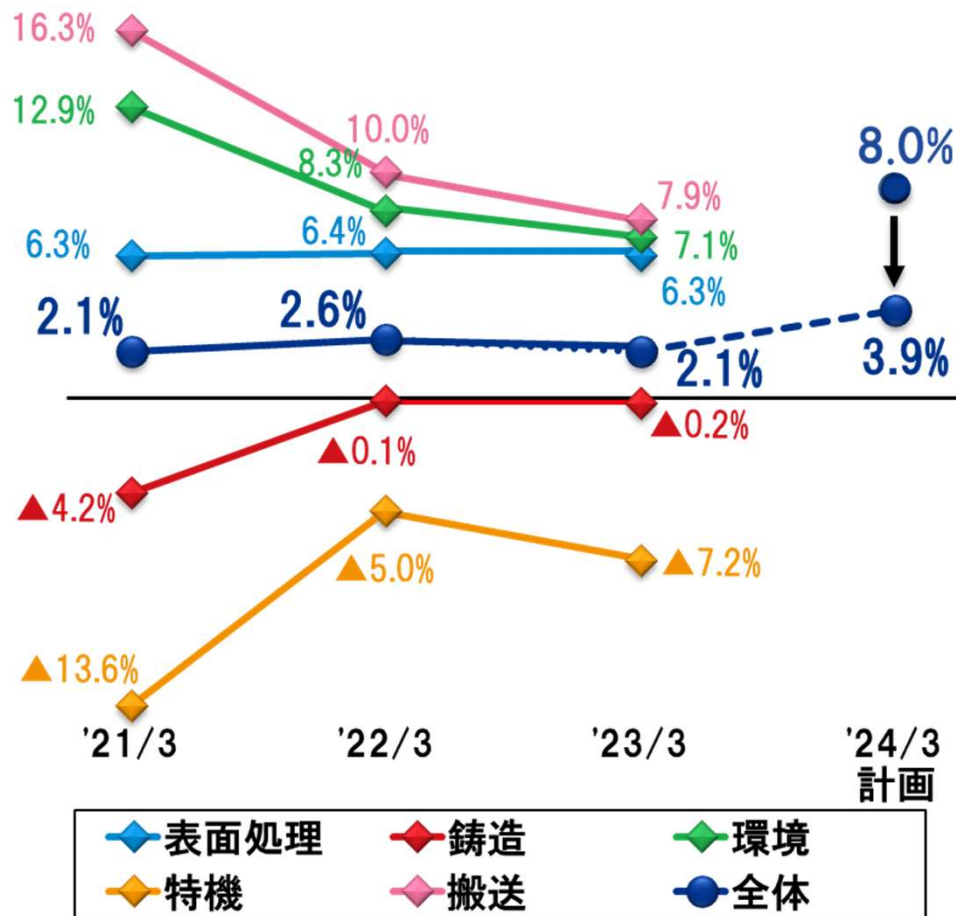
■ 営業利益率 **8%以上** ▶ **3.9%**

■ EBITDA **100億円以上** ▶ **75億円**

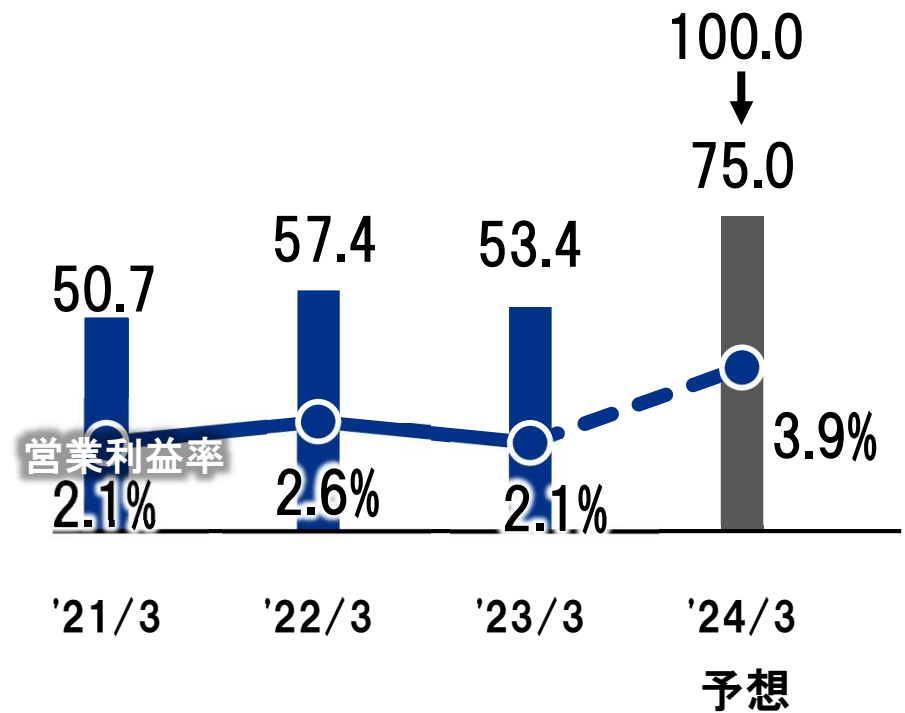


II-1. 中期経営計画の進捗①

■ 営業利益率

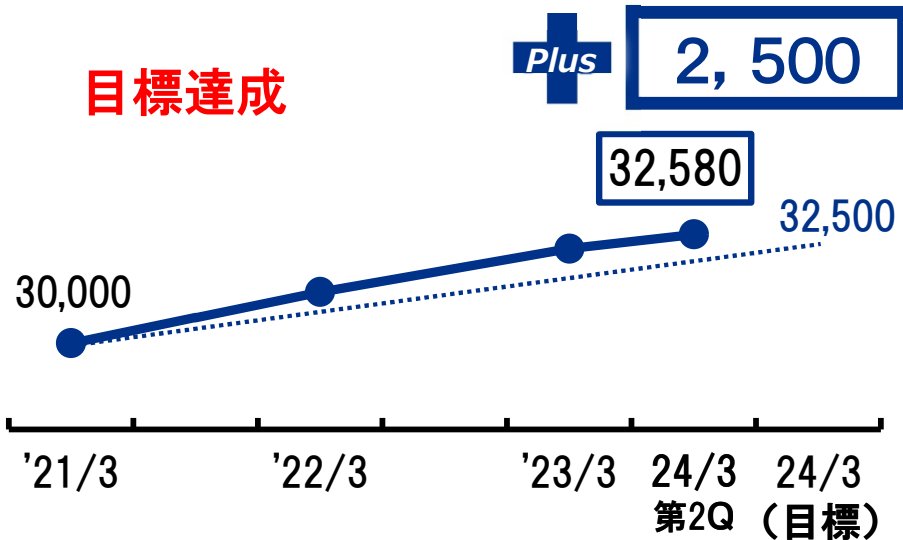


■ EBITDA

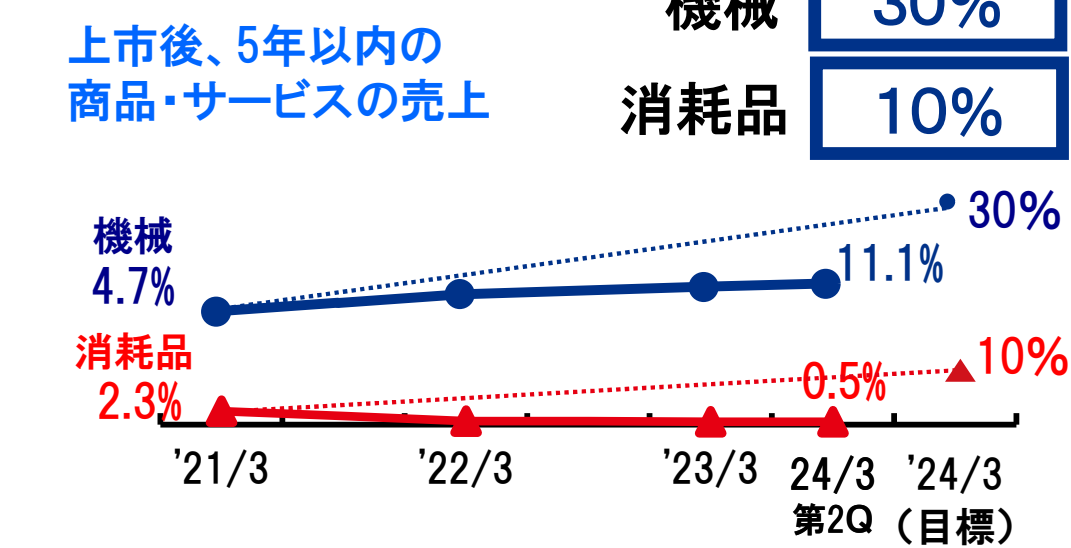


II-1. 中期経営計画の進捗②

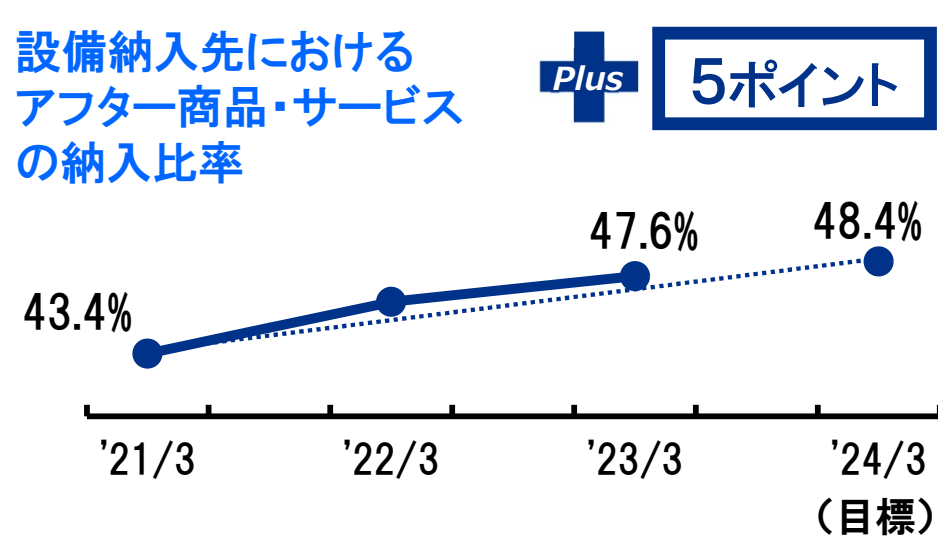
■新規お客さま数



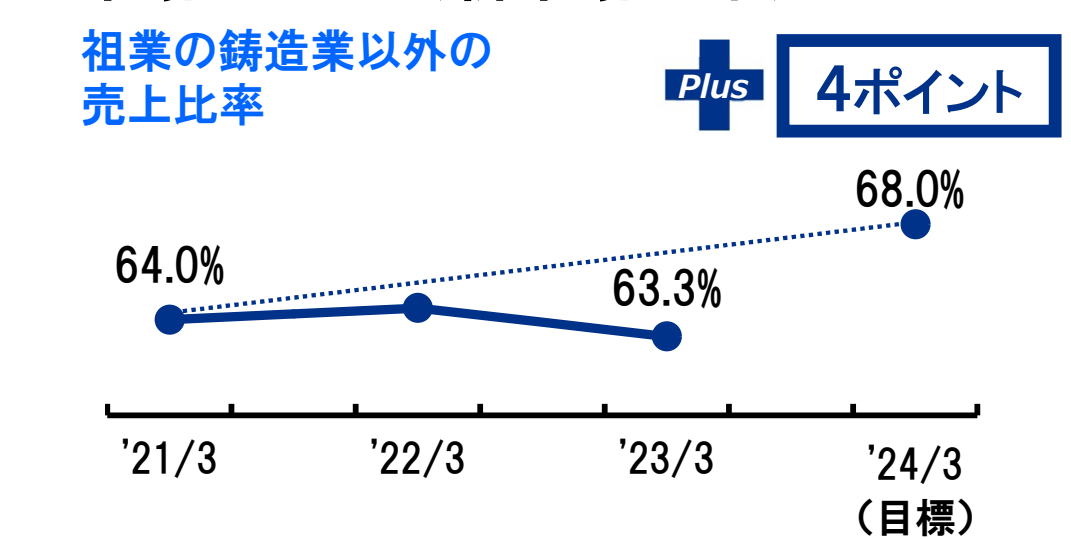
■新商品売上比率



■成約カバー率



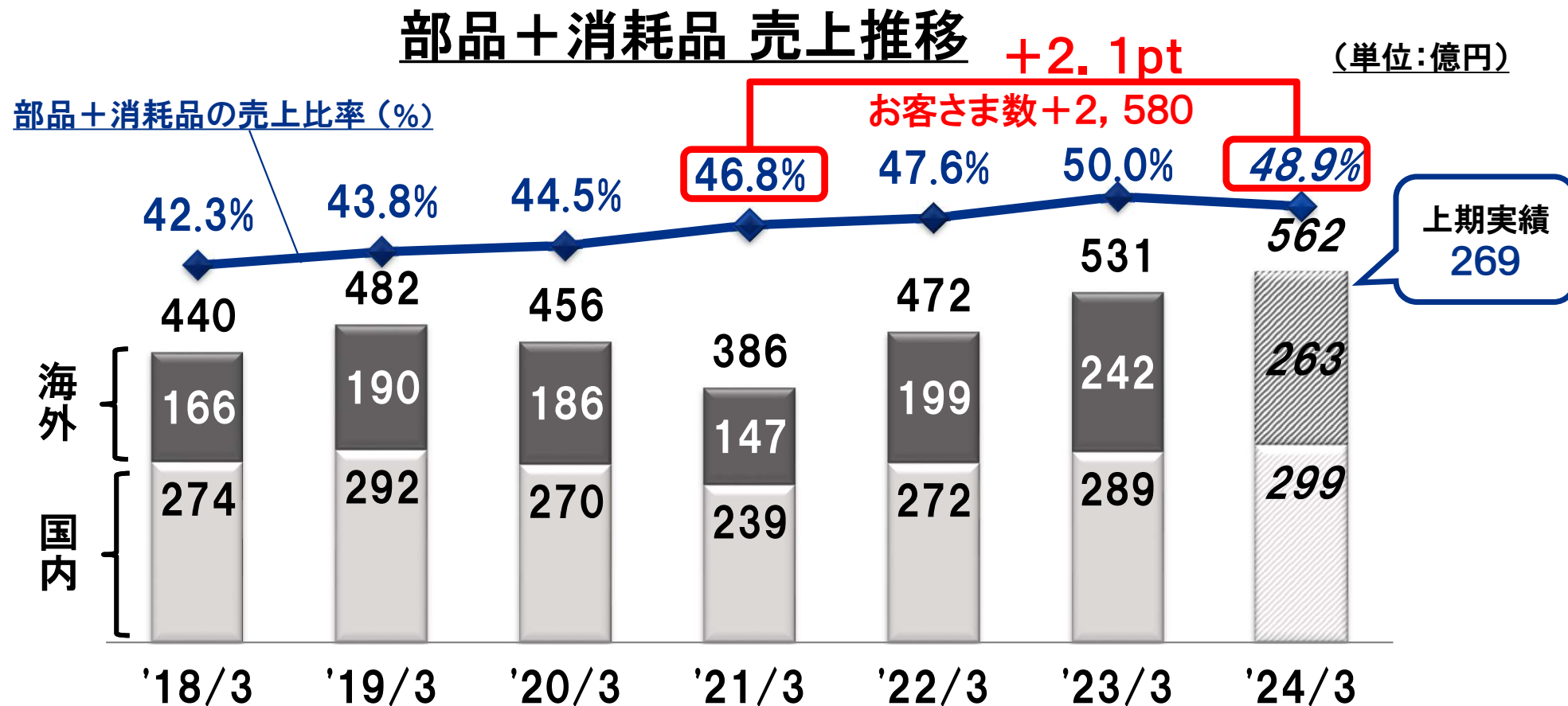
■市場のシフト(新市場比率)



II-2. デジタル活用でサポートを進化

サポート売上比率 +2.1pt

※ お客さま数の増加 + デジタルとリアルの融合により収益の安定基盤を構築



II-3. 既存事業のレベルアップ(収益改善)



【**鋳造事業**】

sinto FOUNDRY INTEGRATION

Add-on

DXの付加により人手不足の課題解決に貢献



- 不良要因のばらつきを低減
高品質な鋳物づくり
- お客様の生産を止めない
予防保全で安定稼働を支える
- 循環型社会の実現
廃棄物処理への取り組み

II-3. 既存事業のレベルアップ(収益改善)



【表面処理事業】

sinto SURFACE TECMART

Add-on

表面処理の無人化で人手作業を削減

Before



After

ボタン1つで
自動運転

「認知」「判断」「行動」「予測」



II-4 新市場・新分野で事業拡大へ

自動化分野

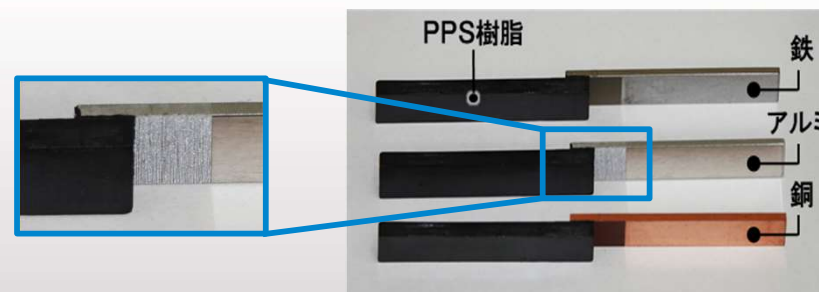
6軸力覚センサZYXer
新たなロボットシステム発売



ピッキングオートメーションシステムby ZYXer

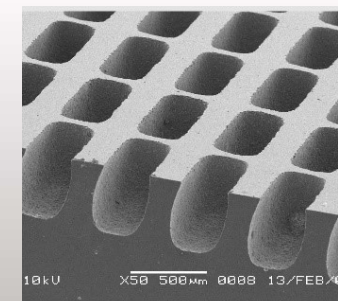
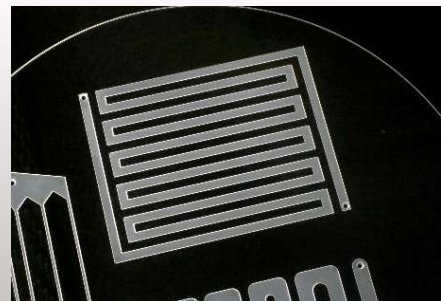
EV分野

異種材料接合技術
EV部品への採用を目指す



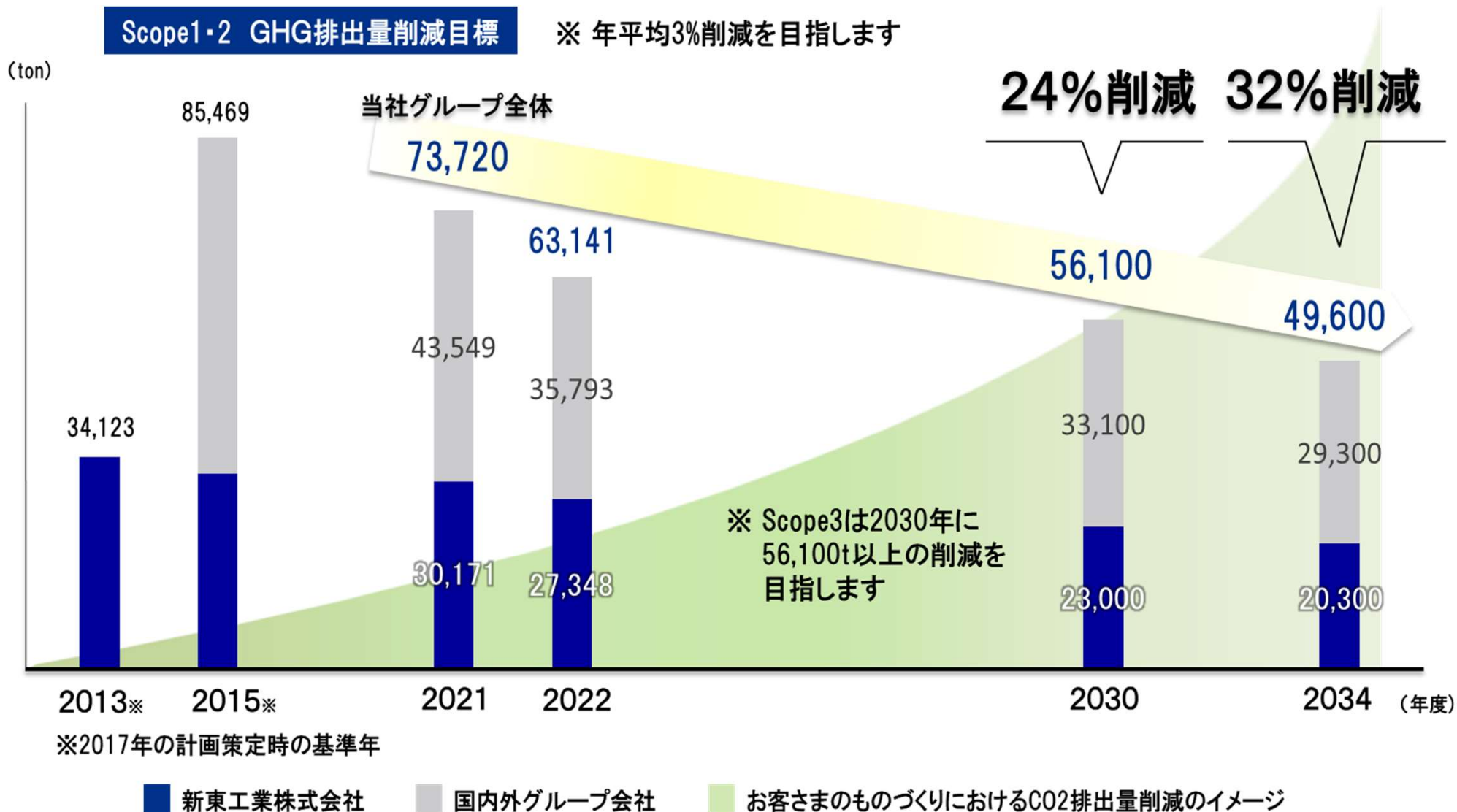
半導体分野

レーザーを超える超微細加工
電子業界への新規開拓を継続



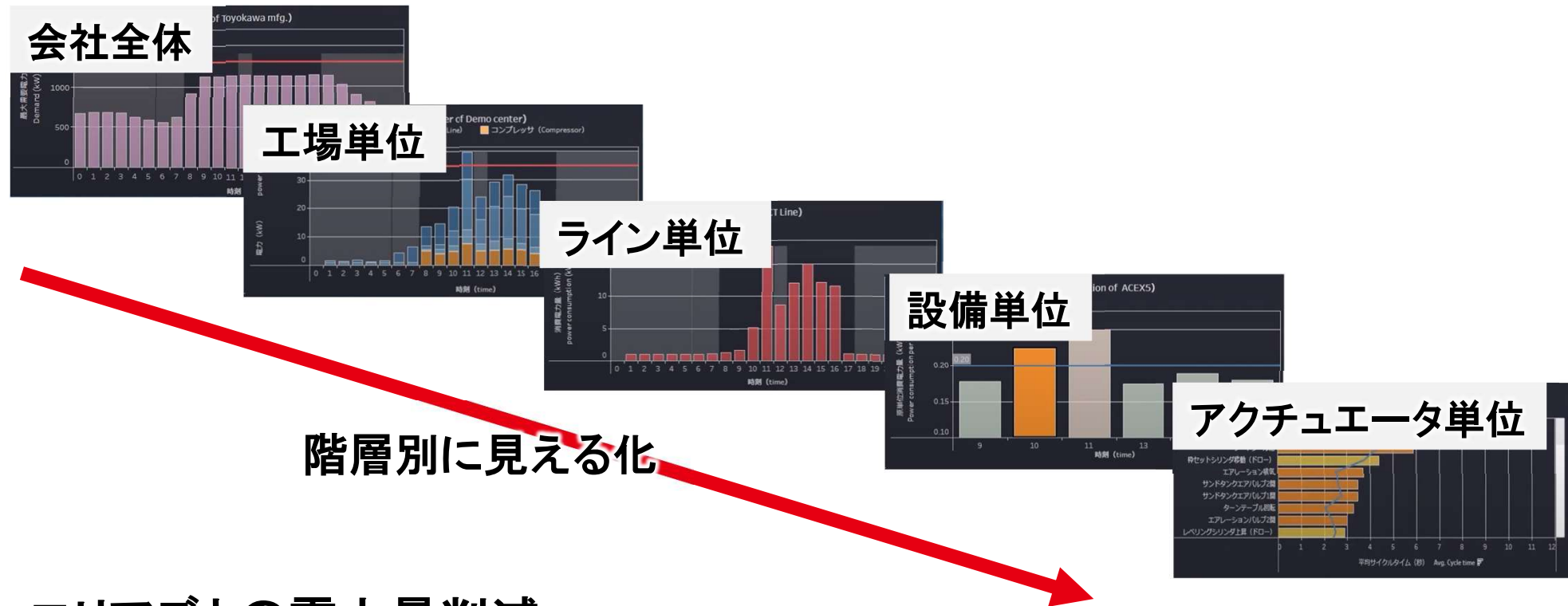
II-5 サステナビリティ社会実現へ

<環境への取組み> 新東工業グループ GHG排出量削減計画 -創立100周年 2034年度-



II-5 サステナビリティ社会実現へ

カーボンニュートラルに向けた電力の見える化



エリアごとの電力量削減

- ✓ 設備の起動タイミングや動作を最適化→ピーク電力を削減
- ✓ 非生産時に発生する不要な電力消費を抑制
- ✓ 電力の規定値オーバーに対する原因究明と改善

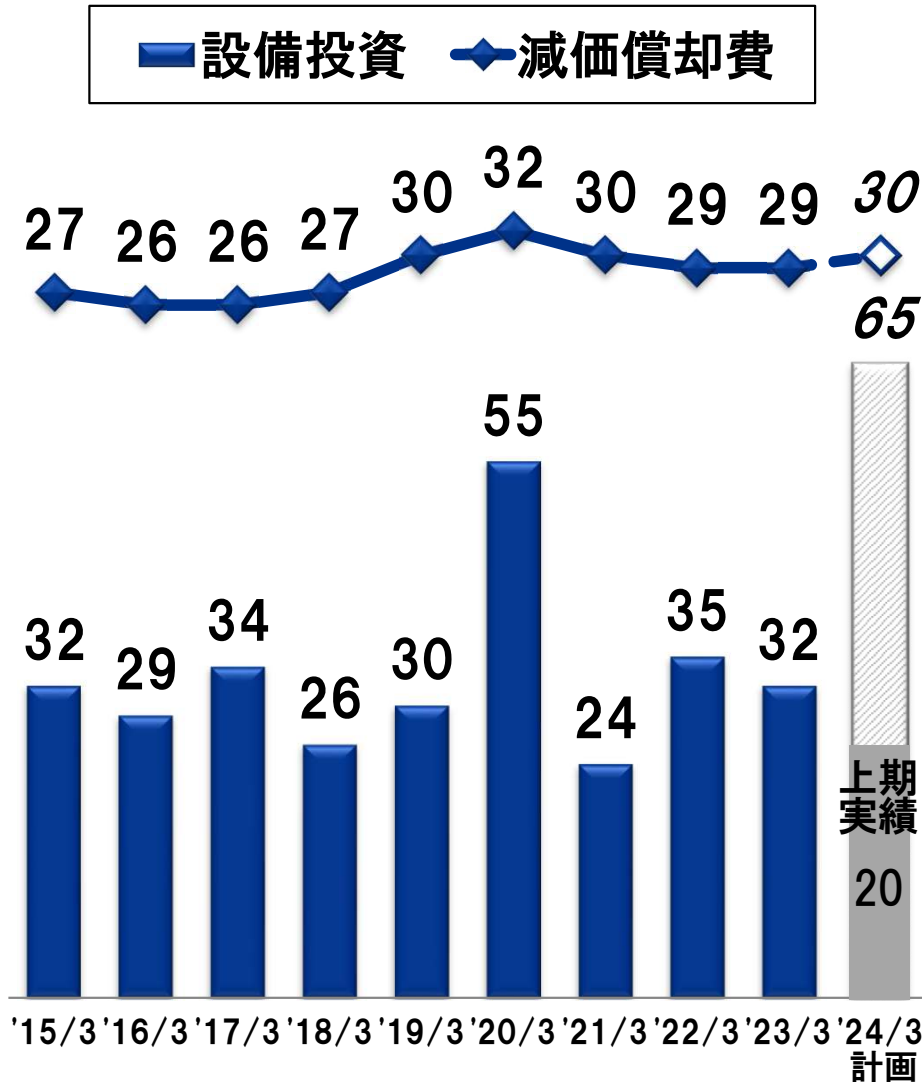
I. 第2四半期の概況と通期の見通し

II. 中期経営計画の進捗状況

III. 投資、配当情報

III-1 設備投資

設備投資と減価償却費の推移(単位:億円)



'24/3 主な設備投資計画 (単位:億円)

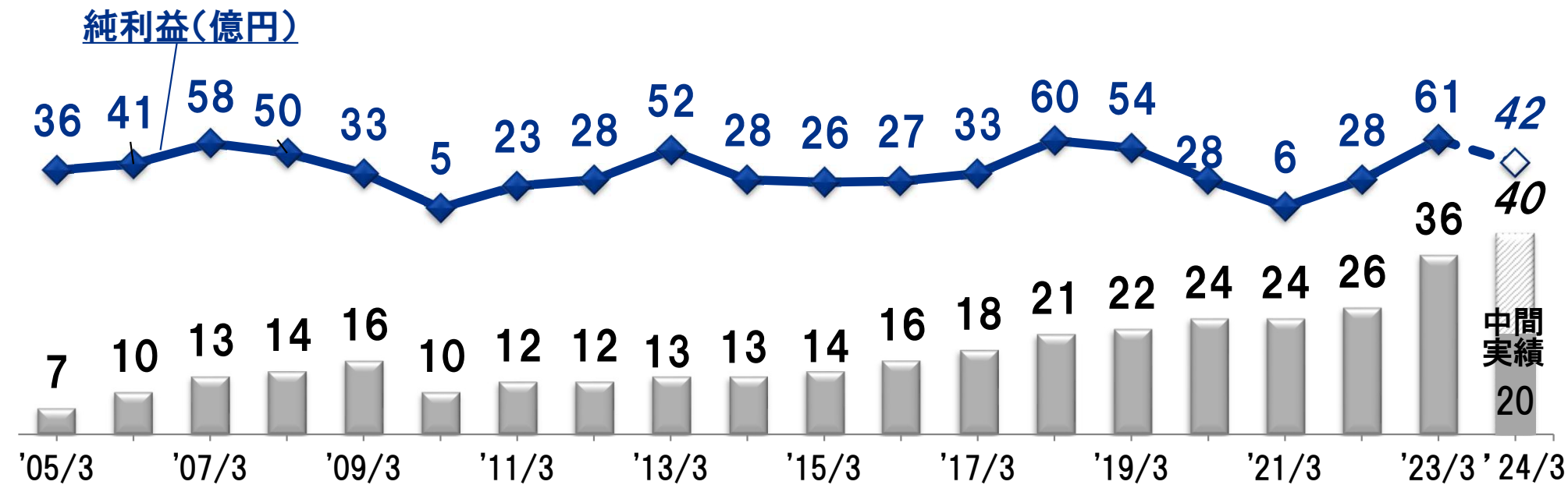
日本 表面事業 一宮GD	20
ブラジル 新工場建設	5
日本 搬送事業 本社建物建設	4

III-2 利益還元: 配当

安定配当 + 業績連動

▶ 配当金(年間): 1株につき40円

1株当たりの配当金と当期純利益の推移



[配当性向] (%)	10.6	13.2	12.1	15.2	26.2	95.7	28.2	22.9	13.4	25.0	28.8	31.5	28.6	18.6	21.7	44.5	211.3	48.9	30.6	50.0
[ROE] (%)	7.4	7.5	9.4	7.8	5.3	0.9	3.6	4.4	7.5	3.6	3.1	3.1	3.9	6.6	5.6	3.0	0.6	2.8	5.9	3.8
[DOE] (%)	0.84	1.11	1.33	1.32	1.42	0.87	1.03	1.00	1.03	0.98	1.03	1.13	1.25	1.39	1.38	1.39	1.44	1.55	2.05	2.22



注意事項：

本プレゼンテーションおよび質疑応答の回答には、将来に関する見通し、期待、計画あるいは戦略が含まれています。この将来予測に基づく記載や発言は、為替変動、製品に対する需要変動、各種商品の開発・生産能力、関係会社の業績およびその他のリスクや不確定要素を含みます。本プレゼンテーションおよび質疑応答の際の回答に含まれる全ての将来的予測に基づく記載や発言は、プレゼンテーションの日に入手可能な情報に基づいており、弊社は法令に定めのある場合を除き、このような将来予測に基づく記載は発言を更新する義務を負いません。また、この記載や発言は、将来の実績を保証するものではなく、実際の結果が、弊社の現在の期待とは、実体的に異なる場合があります。